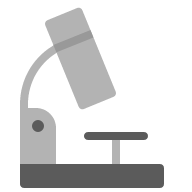
# ポータル運営



## 仕様書内容の実施状況の確認

### 業務遂行

* + - * 作業計画書および作業進行会議資料の作成
      * 全体管理のためのプロジェクトマネージャーの設置
      * プロジェクトマネージャーは、東京都との意見交換の場を毎月１回儲け、その結果を取りまとめた資料を提出する

### 監視・障害対応

* + - * ウェブサイトの検知サービス導入
      * 1日最低4回、ウェブサイト解析を行い、ウェブサイトの改ざん、DNSレコードの改ざん、SSL証明書の改ざんがないことをチェック
      * 月ごとの結果をレポートにまとめ、東京都に提出する
        + ウェブサイトの改ざん、DNSレコードの改ざん、SSL証明書の改ざんの有無
        + ブラックリストへの掲載の有無

### サイト構成

* + - * 「セキュリティの部屋」に新規項目の追加
        + IT関連情報アーカイブ

### 東京都が直接更新作業を行えるようにする

リレーションシップ: エクスポート先 [東京都TAIMS環境以外からのアクセス](#YeH19wAzekKif+lMsP4gTA==);

### 一度テスト環境において東京都の事前校正を受けること

### 正常に表示できる状況をPC端末およびスマートフォン等の携帯端末それぞれにおいて確認すること

## 現状の課題

### ステージングサーバ

* + - * 公開サイト以外のCMS管理画面やサーバへのアクセスは、アクセス元IPアドレスによるアクセス制限を設定可能とすること
      * 東京都TAIMS環境以外からのアクセス

リレーションシップ: 開始点 [東京都が直接更新作業を行えるようにする](#kDLn60OBF0a1l4ZA4AWXMQ==);

* + - * + IPアドレスによる制限
        + ベーシック認証＋MTログイン認証あり
        + IPアドレス制限を外してもらいたい
        + IPアドセスの都度登録でもいい
        + ロボットアクセスは.robot.txtで止められる

### アップロードするファイルサイズの制限

* + - * Movable Type のデフォルトでは、アップロード可能なファイルサイズの上限は 20 MB となります。 環境設定ファイル「mt-config.cgi」内に、環境変数「CGIMaxUpload」を追記することで上限の変更が可能です。 「CGIMaxUpload」には、アップロード可能なファイルサイズをバイト単位で指定します。 以下、アップロード可能なファイルサイズの上限を 50 MB に変更する場合の記述例です。 CGIMaxUpload 51200000

## 将来に向けて

### MTを使い続けるメリットは？

### 受託業者内のWSではなく、CMSを提供するベンダーのクラウドサービス

* + - * 運用受託業者が変わってもサーバーを移設する必要がない